

「きぼう」日本実験棟に設置された実験装置を用いた実験での消費電力事例

	タンパク質結晶生成実験	小動物飼育実験/細胞培養実験	材料実験（静電浮遊炉）
消費電力	タンパク質結晶生成装置（PCRf）使用時：120W 個別保冷装置使用時：60W	人工重力付加機能付きインキュベータ(CBEF) 使用時： ・人工重力（1G）環境実験：800W ・ μ G 環境実験：250W	多目的実験ラック使用時：750W
データ量	NA	リアルタイム通信レート：26Mbps データ総量：1.5TB	リアルタイム通信レート：30Mbps
実験期間	1 実験（2 ヶ月）想定	1 実験（30 日）想定	1 実験（3 時間）想定